



平成26年10月15日

各位

上場会社名 リゾートトラスト株式会社
 代表者 代表取締役社長 伊藤 勝康
 (コード番号 4681)
 問合せ先責任者 執行役員 経営企画・IR部長 相川 千絵
 (TEL 052-933-6519)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向及び今後の見通し等を踏まえ、平成26年5月15日の決算発表時に公表いたしました平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の連結および個別の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	58,600	8,100	8,500	5,200	52.98
今回修正予想(B)	59,600	9,300	11,600	7,300	74.38
増減額(B-A)	1,000	1,200	3,100	2,100	
増減率(%)	1.7	14.8	36.5	40.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	57,743	8,463	9,661	5,012	51.72

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	114,600	15,200	15,900	9,800	99.86
今回修正予想(B)	116,900	15,500	18,000	11,200	114.12
増減額(B-A)	2,300	300	2,100	1,400	
増減率(%)	2.0	2.0	13.2	14.3	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	116,824	15,190	16,830	8,733	89.71

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	46,760	5,850	3,610	37.08
今回修正予想(B)	47,900	8,500	5,200	52.98
増減額(B-A)	1,140	2,650	1,590	
増減率(%)	2.4	45.3	44.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	46,791	6,495	3,341	34.48

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,800	10,400	6,400	65.74
今回修正予想(B)	91,600	13,000	7,800	79.48
増減額(B-A)	800	2,600	1,400	
増減率(%)	0.9	25.0	21.9	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	94,937	11,275	5,337	54.82

(注)第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っているため、平成26年3月期については、遡及処理後の数値を記載しております。また、平成26年1月1日をもって、当社株式を1株につき2株の割合で分割しております。1株当たり四半

期純利益及び1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

修正の理由

当社グループの業績予想につきましては、当初想定していた、消費税増税前の駆け込み需要の反動による消費の落ち込みの影響が限定的で、ホテル会員権及びメディカル会員権の販売が好調に推移し、売上高・利益とも当初計画を上回る見通しであること、また、第2四半期において、営業外収益に為替差益の計上が見込まれることなどにより、前回発表予想を修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成26年5月15日発表)	—	18.00	—	18.00	36.00
今回修正予想	—	20.00	—	20.00	40.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成26年3月期)	—	30.00	—	16.00	46.00

(注)平成26年1月1日をもって、当社株式を1株につき2株の割合で分割しております。平成26年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

修正の理由

当社は、将来にわたり継続的に安定成長することが企業価値を向上させ、株主価値を高めることにつながり、それが株主の皆様へ報いる最重要課題であると認識しております。資本を充実させ財務の健全性を維持し、成長事業への投資のための内部留保を確保しながら、原則として連結配当性向30%以上の配当を実施することを基本政策としております。このような基本政策に基づき、平成27年3月期の業績予想を当初より上方修正したことなどから、第2四半期末配当金、期末配当金予想をそれぞれ2円増額し、年間4円増額の40円に修正いたします。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以上